

2015年3月期
第2四半期決算説明会

2014年11月10日
株式会社 ユタカ技研

ご説明内容

Ⅰ．2015年3月期 第2四半期累計 決算概況

Ⅱ．2015年3月期 見通し

Ⅲ．事業状況

2015年3月期

第2四半期累計 決算概況

15年3月期第2四半期累計　連結決算概況

（単位：億円）

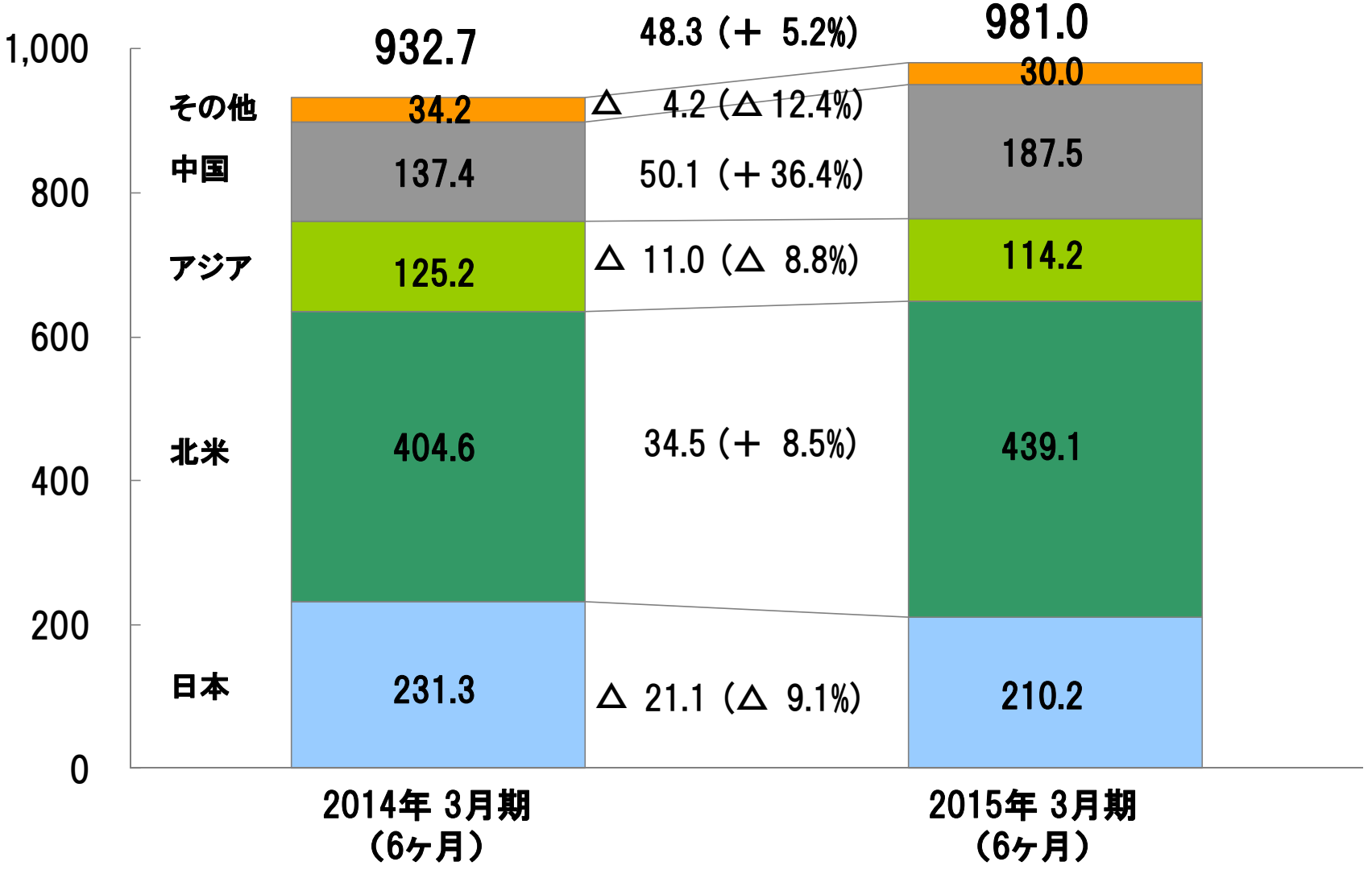
	2014年 3月期（6ヶ月）	2015年 3月期（6ヶ月）	増　減
売上高	932.7	981.0	5.2 %
営業利益	53.6	54.8	2.3 %
経常利益	56.0	57.6	2.9 %
四半期純利益	33.0	35.4	7.2 %
1株当り四半期純利益	222.94円	239.03円	16.09円
1株当り中間配当金	19.00円	20.00円	1.00円
	($1=¥98)	($1=¥103)	

連結では売上・利益共に前期比微増

15年3月期第2四半期累計　連結決算概況　地域別売上高

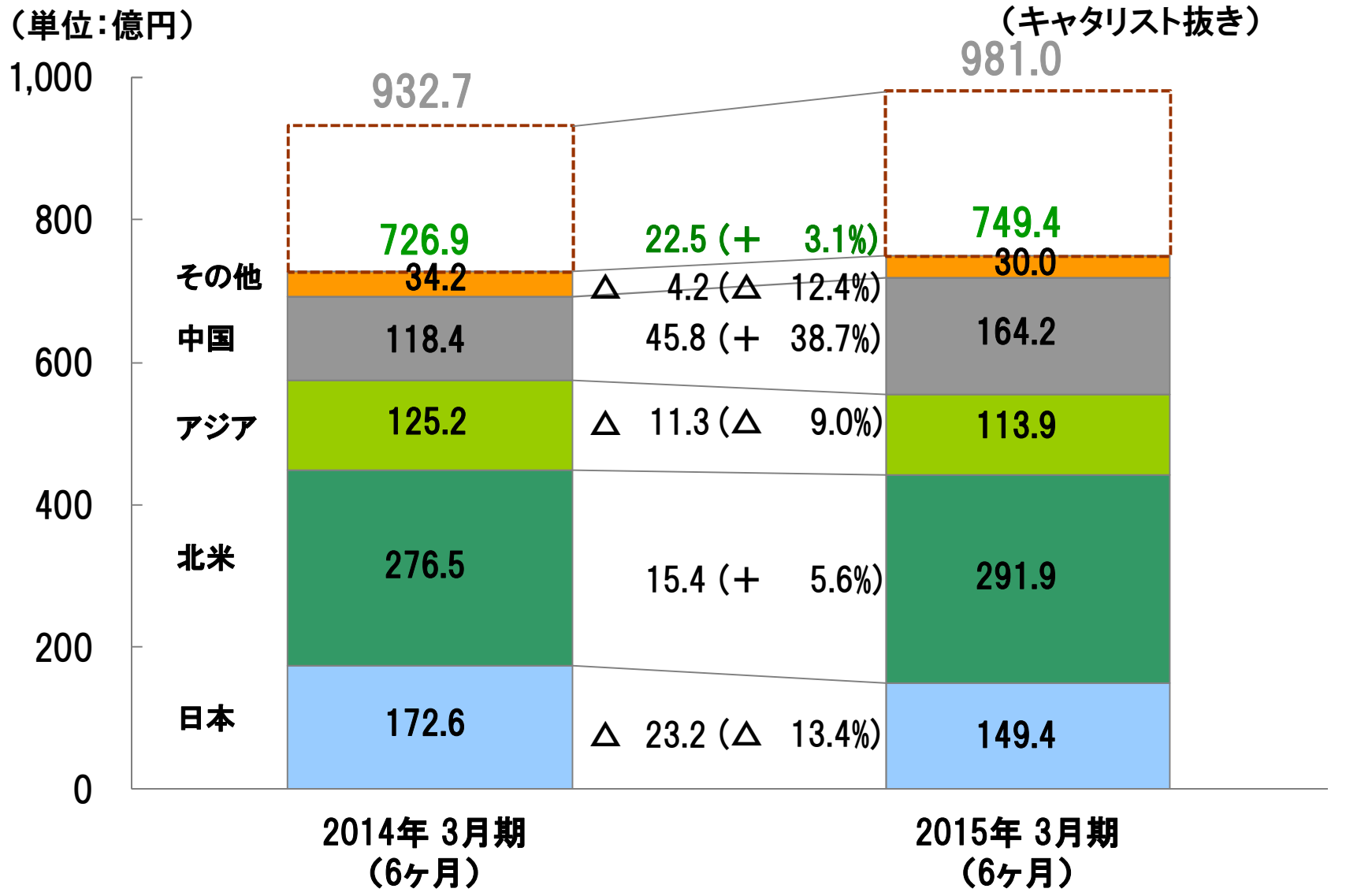
（単位：億円）

（セグメント間の内部売上高及び振替高を除く）



海外（北米・中国）は受注増加により増収

15年3月期第2四半期累計　連結決算概況　地域別売上高

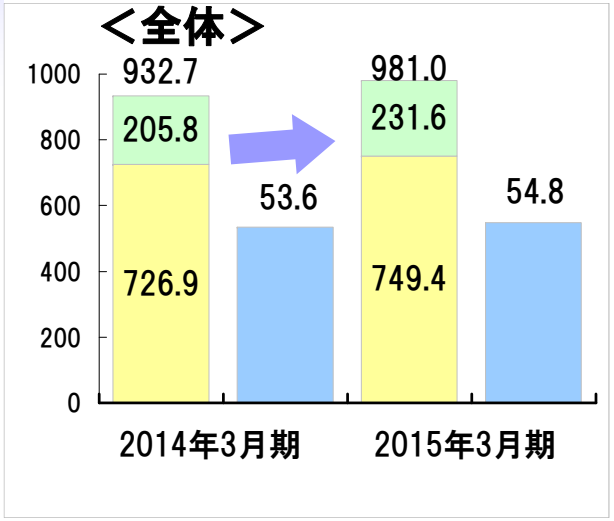


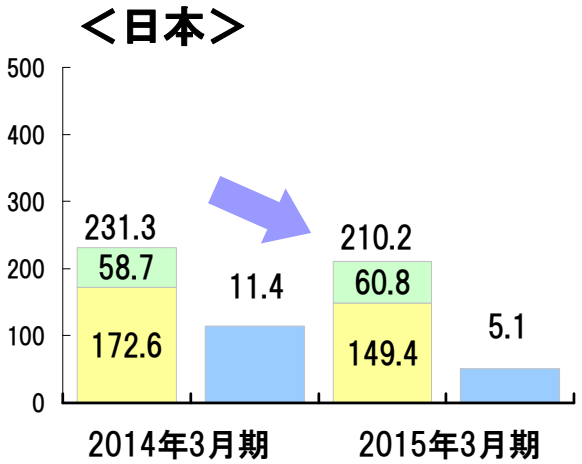
キャタリスト抜きでも海外（北米・中国）で増収

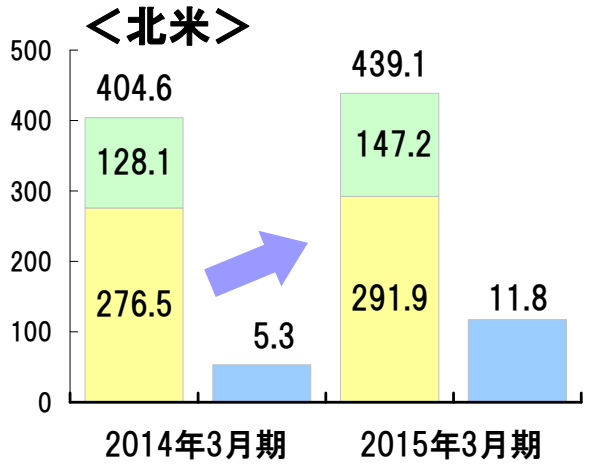
15年3月期第2四半期累計　連結決算概況　地域別営業利益

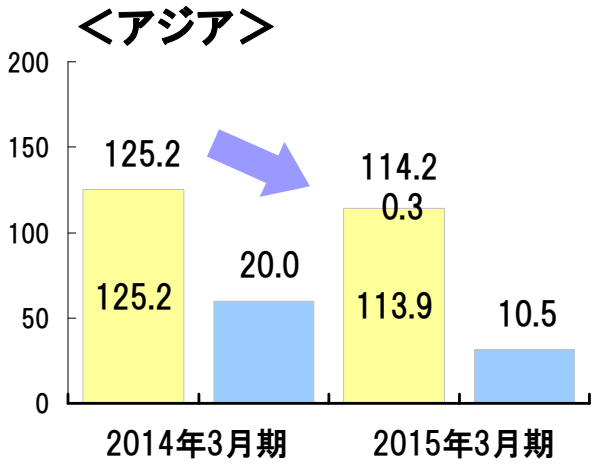
（単位：億円）　　（6ヶ月）

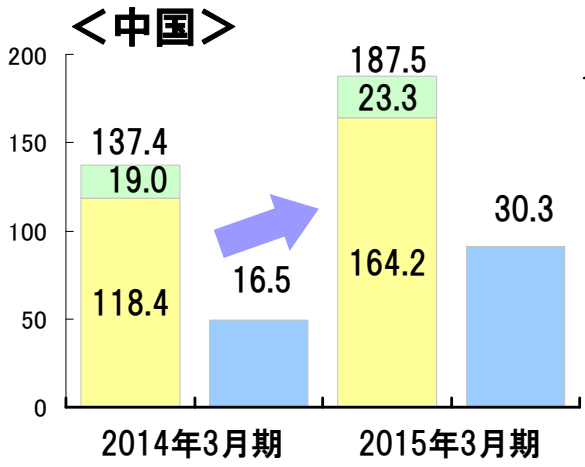
キャタ売上　キャタ抜き売上　利益増減　営業利益

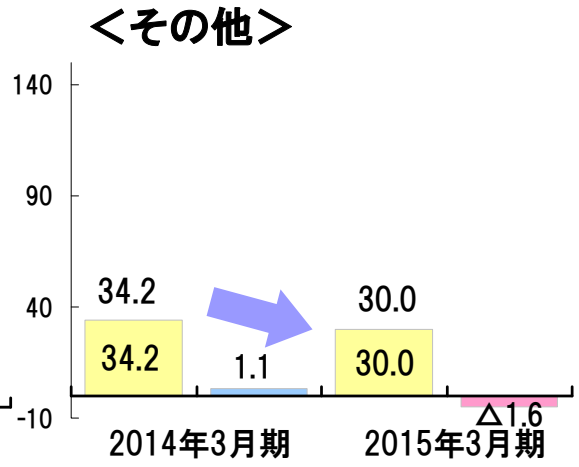








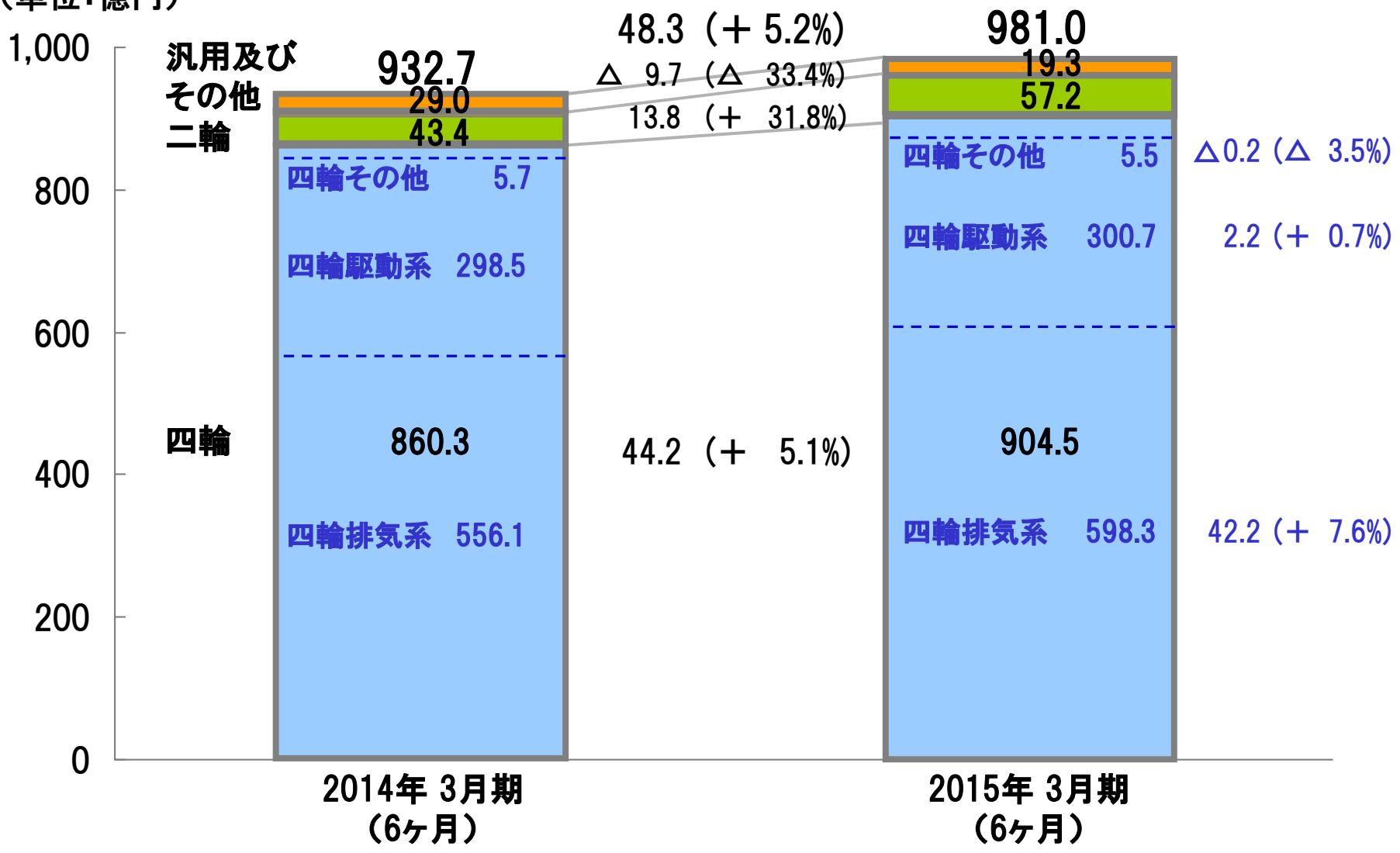




増収効果により海外（中国・北米）は増益

15年3月期第2四半期累計　連結決算概況　製品別売上高

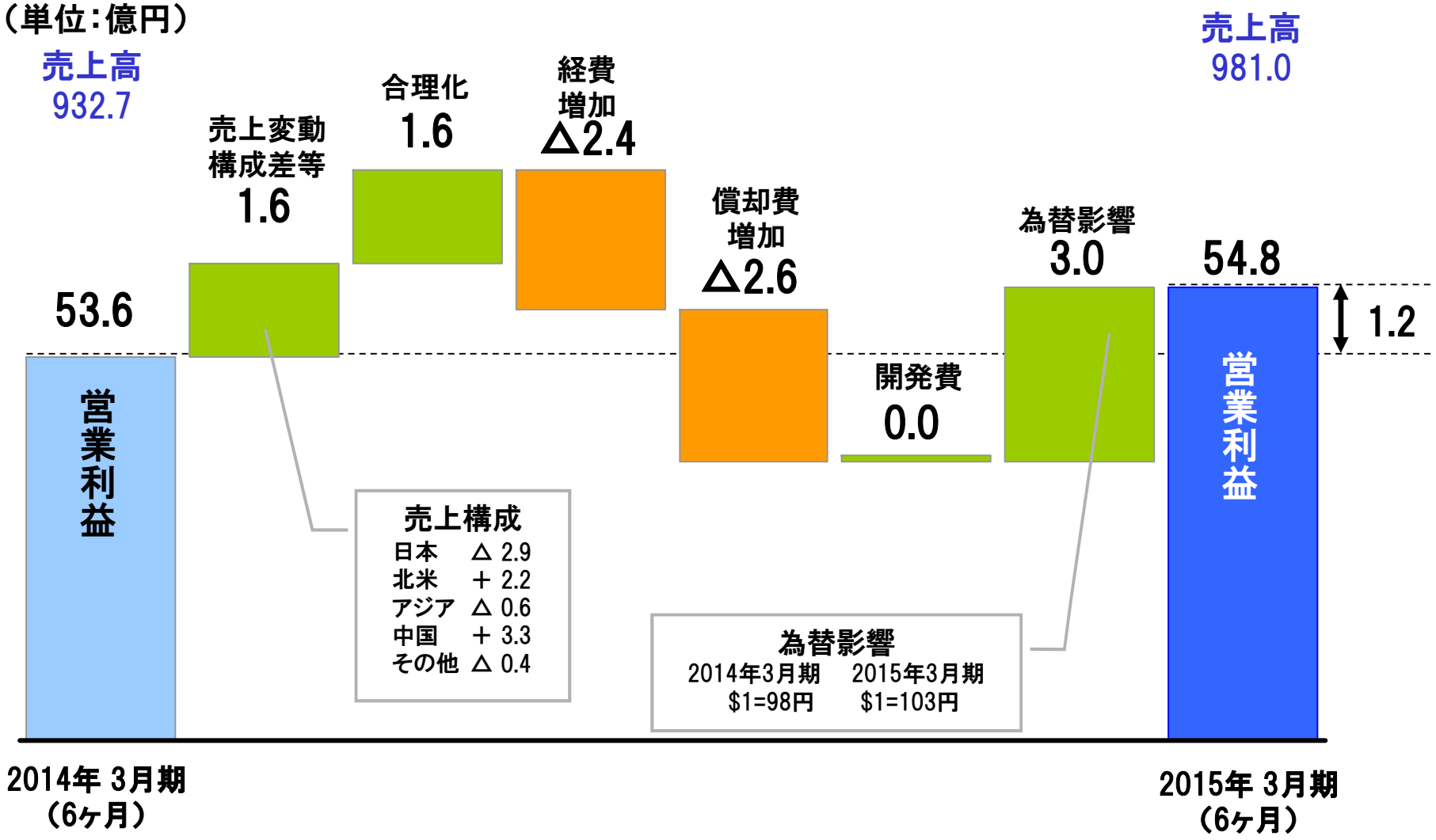
（単位：億円）



自動車部品四輪の受注増により増収

15年3月期第2四半期累計 連結決算概況 営業利益 増減要因

（単位：億円）



新製品・新機種対応の費用増を円安効果・売上変動等で吸収し
営業利益は前年同期と同水準を確保

2015年3月期
通期見通し

15年3月期連結見通し

（単位：億円）

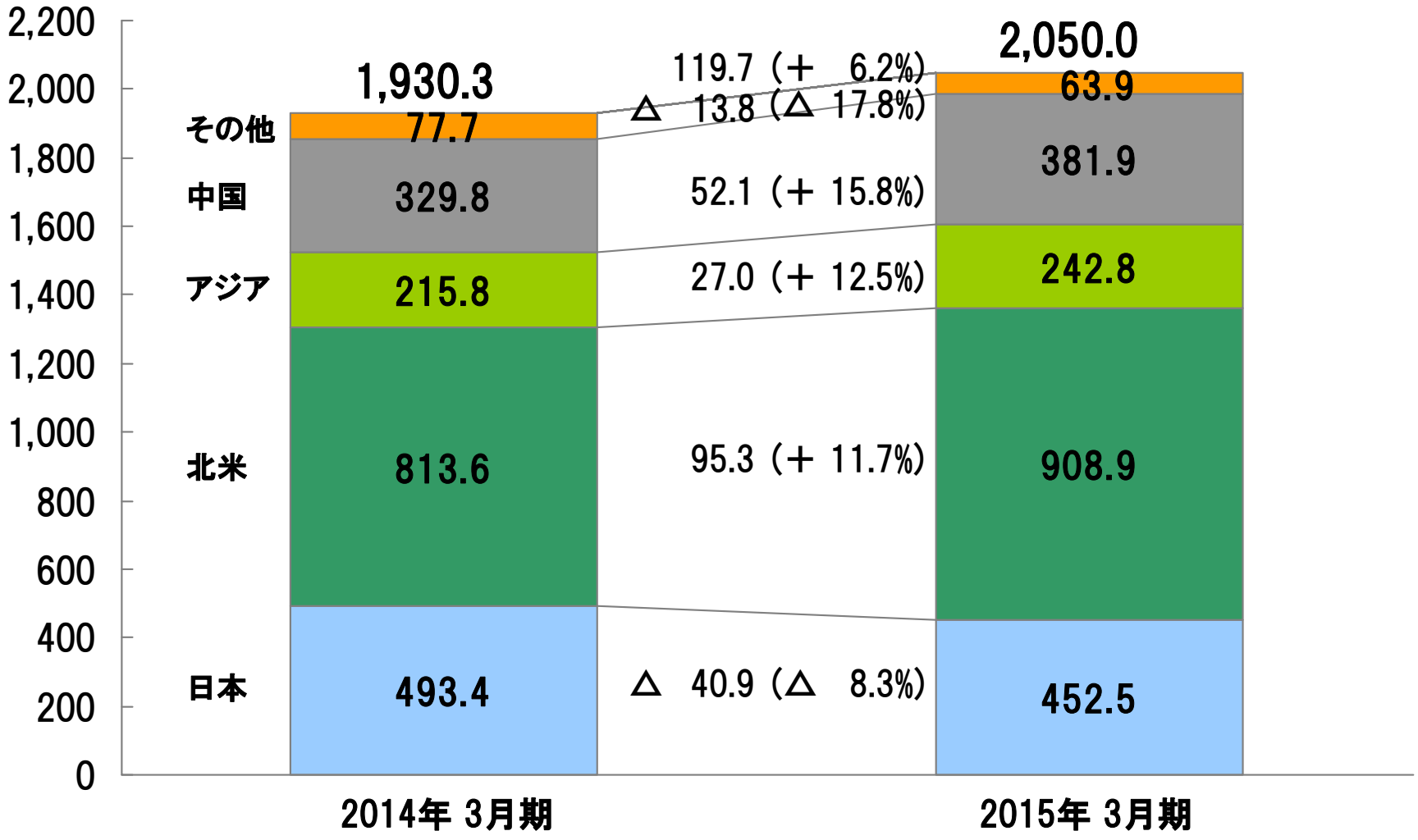
	2014年 3月期	2015年 3月期	増　減
売上高	1,930.3	2,050.0	6.2 %
営業利益	112.0	110.0	△1.8 %
経常利益	114.5	110.0	△4.0 %
当期純利益	64.2	62.0	△3.6 %
1株当り当期純利益	434.15円	418.39円	△15.76円
1株当り配当金	38.00円 ＊中間 19円，期末 19円	40.00円 ＊中間 20円，期末予想 20円	2.00円
	($1=¥100)	($1=¥104)	

通期見通しは変更なし、ほぼ前年と同水準

15年3月期連結見通し 地域別売上高

（単位：億円）

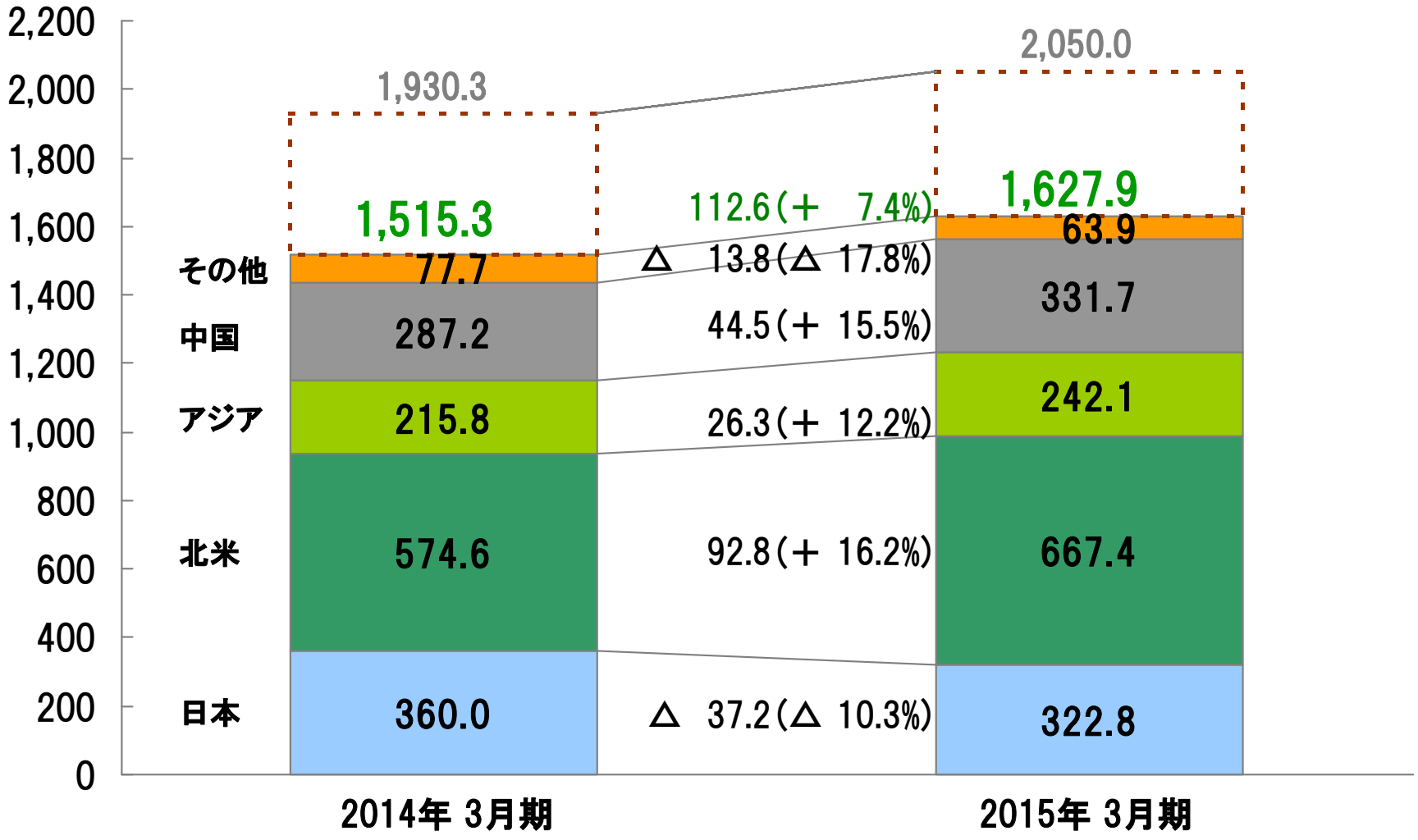
（セグメント間の内部売上高及び振替高を除く）



北米・アジア・中国地域で増収の見通し

15年3月期連結見通し 地域別売上高

（単位：億円）　　（キャタリスト抜き）

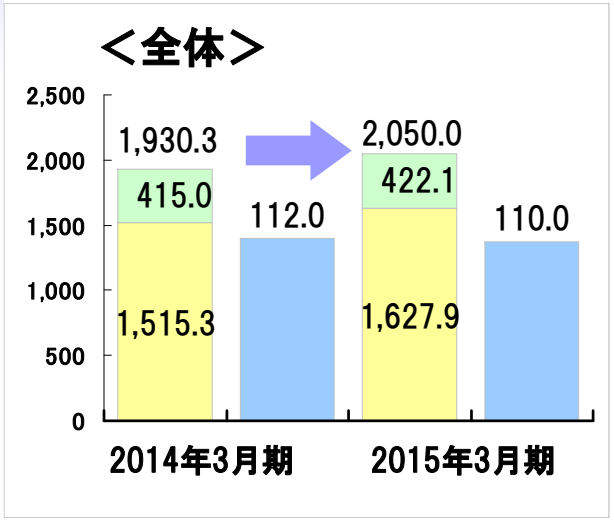


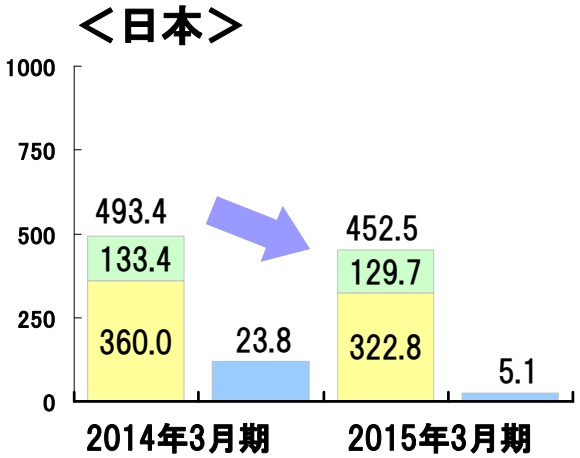
キャタリスト抜きでも北米・アジア・中国地域で増収の見通し

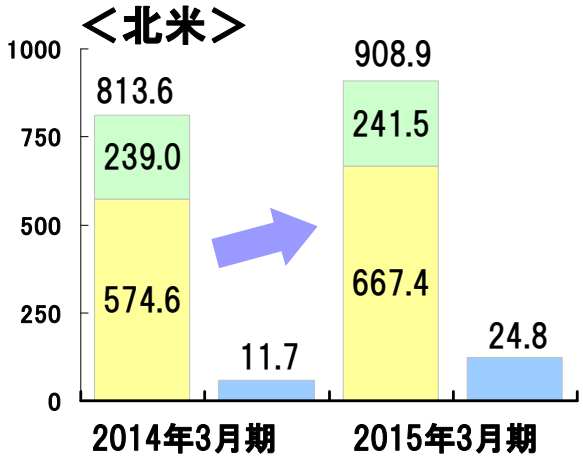
15年3月期連結見通し 地域別営業利益

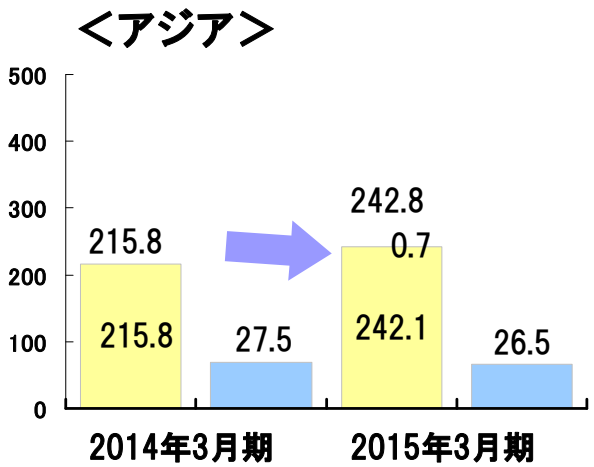
（単位：億円）

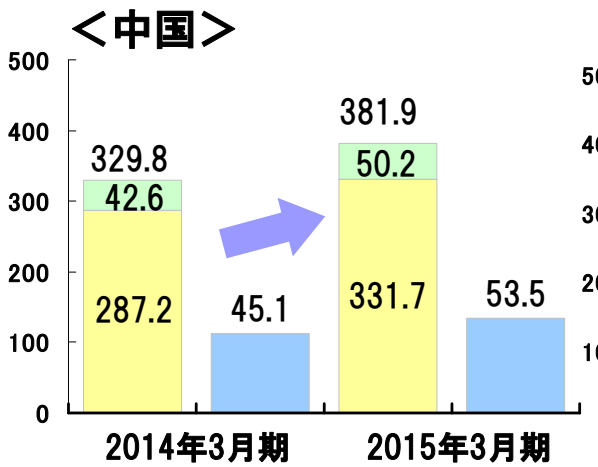


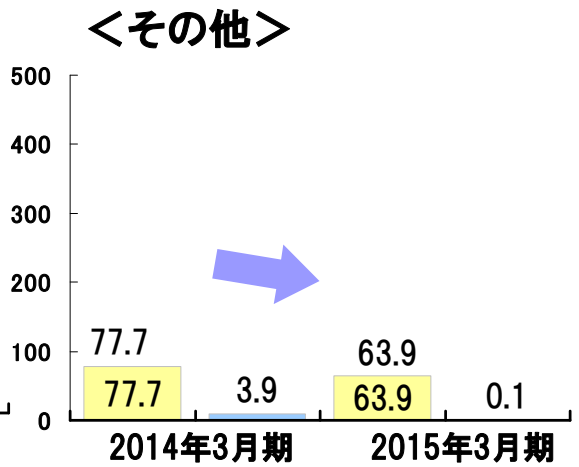








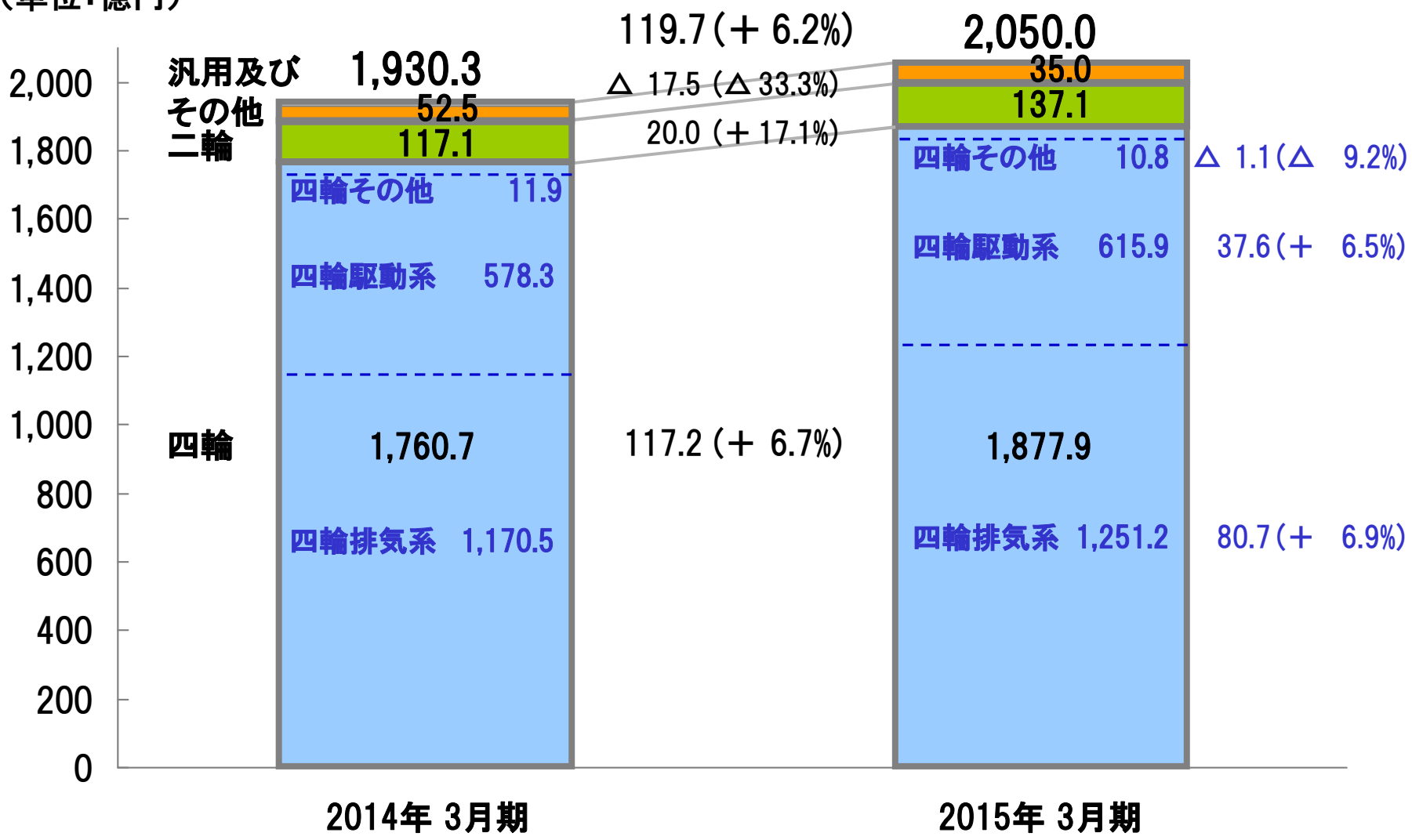




北米・中国地域において増益見通し

15年3月期連結見通し 製品別売上高

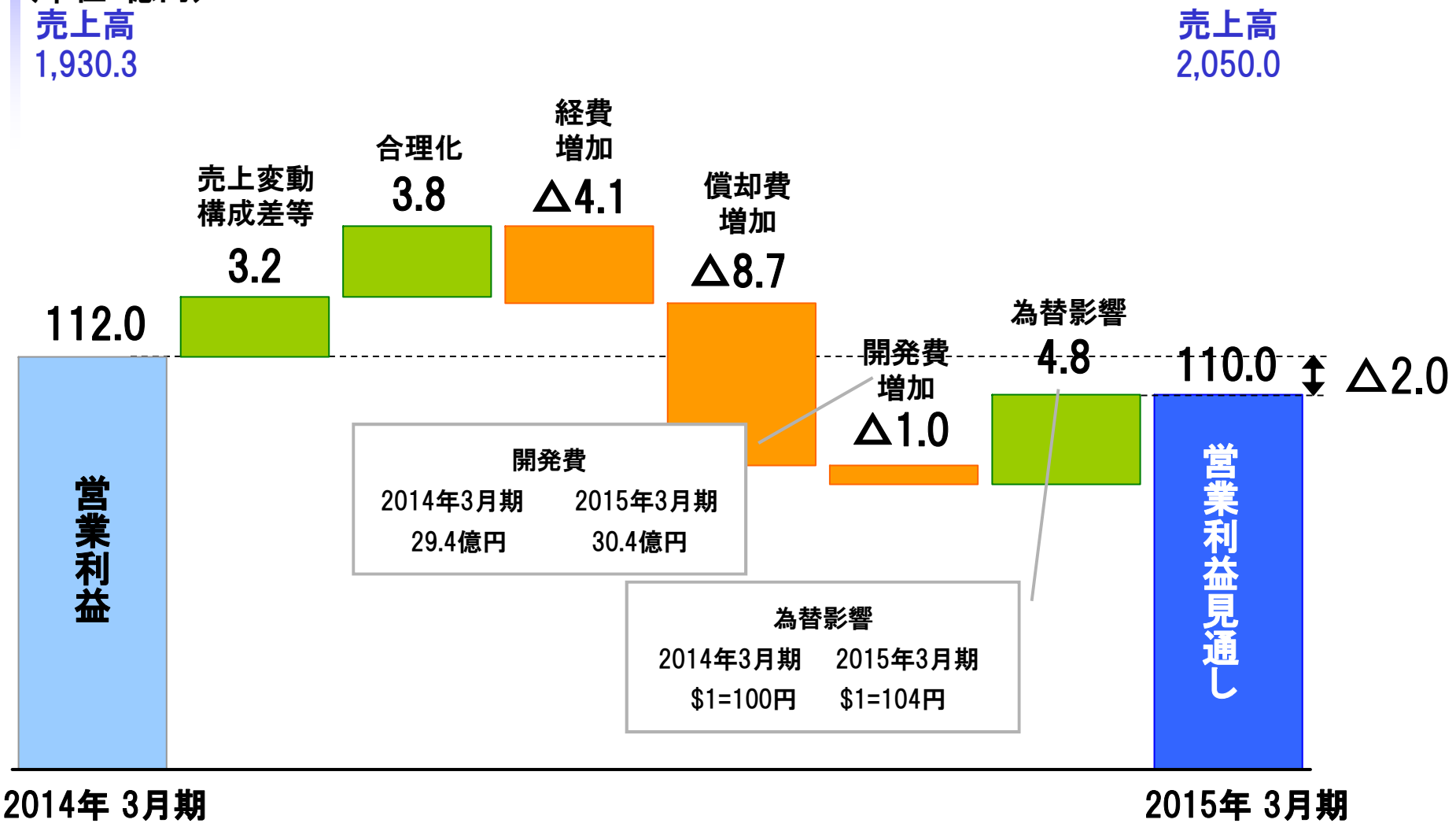
（単位：億円）



自動車部品四輪の受注増により増収

15年3月期連結見通し 営業利益 増減要因

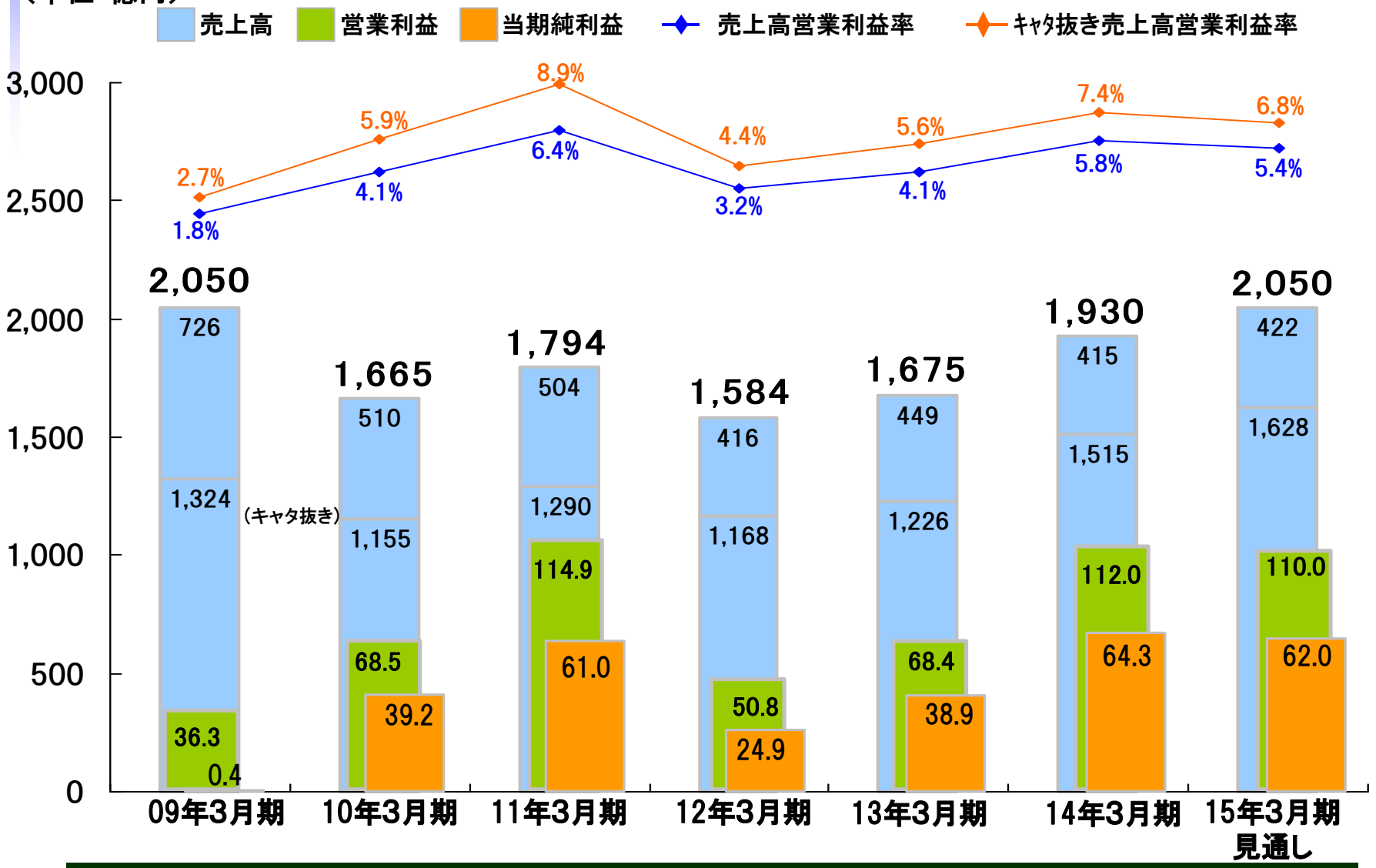
（単位：億円）



新製品・新機種対応の費用増を円安効果・合理化効果等で吸収し
営業利益は14年3月期と同水準を確保

15年3月期連結見通し 売上及び利益の推移

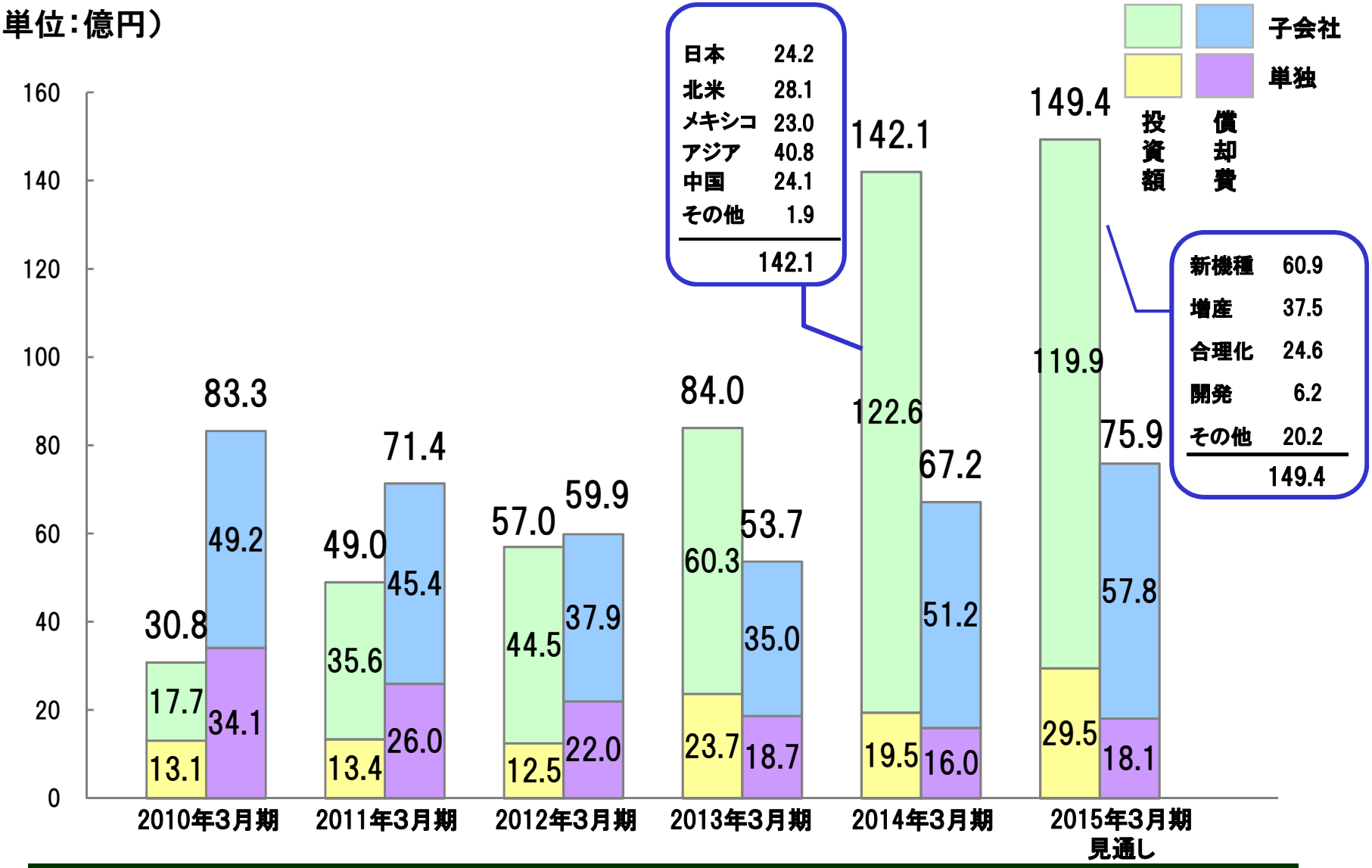
（単位：億円）



15年3月期も14年3月期と同水準の利益を確保

15年3月期連結見通し 設備投資額の推移

（単位：億円）



新機種・新製品及び増産対応を実施

事業状況

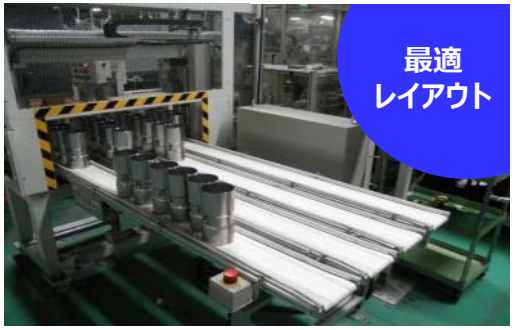
キャタリストコンバータ最強ライン展開

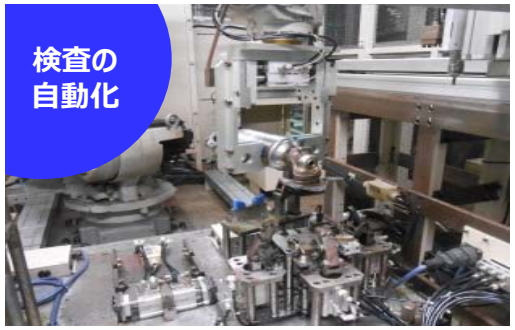
YUTAKA Clean for the Future

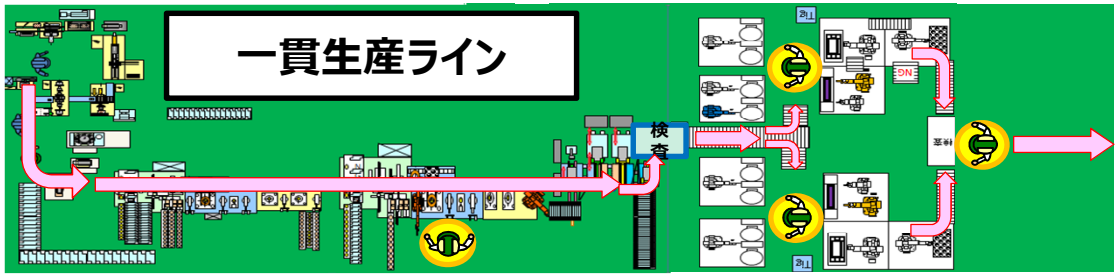
生産効率の劇的な向上を目指し「最強ライン構築」展開を実施
三重製作所キャタリストコンバータラインを第一弾として全製品・全拠点へ











要員効率6.7倍

【Before】
要員効率：49.3台/人

【After】
要員効率：331台/人

吐出し量向上　最適レイアウト



造管からメインASSYまで一貫生産ラインを確立し、要員効率6.7倍を実現

Yutaka新製品のご紹介

新開発 **サイレンサー**　溶接技術を活かした新構造で軽量化を実現

特徴

■ 新構造サイレンサー

サイレンサー外筒に排気パイプを差し込む構造

・複雑な排気管レイアウトが可能
・サイレンサーのボリュームが大きくとれ消音性能向上

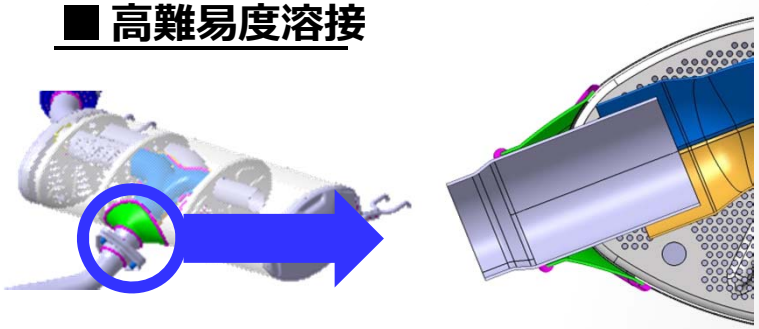
■ さらなる軽量化

スピニング・チャンバーとレーザー溶接で
部品点数・材料削減

・従来モデルに比べ28%の軽量化を実現

Yutakaの技術力

■ 高難易度溶接



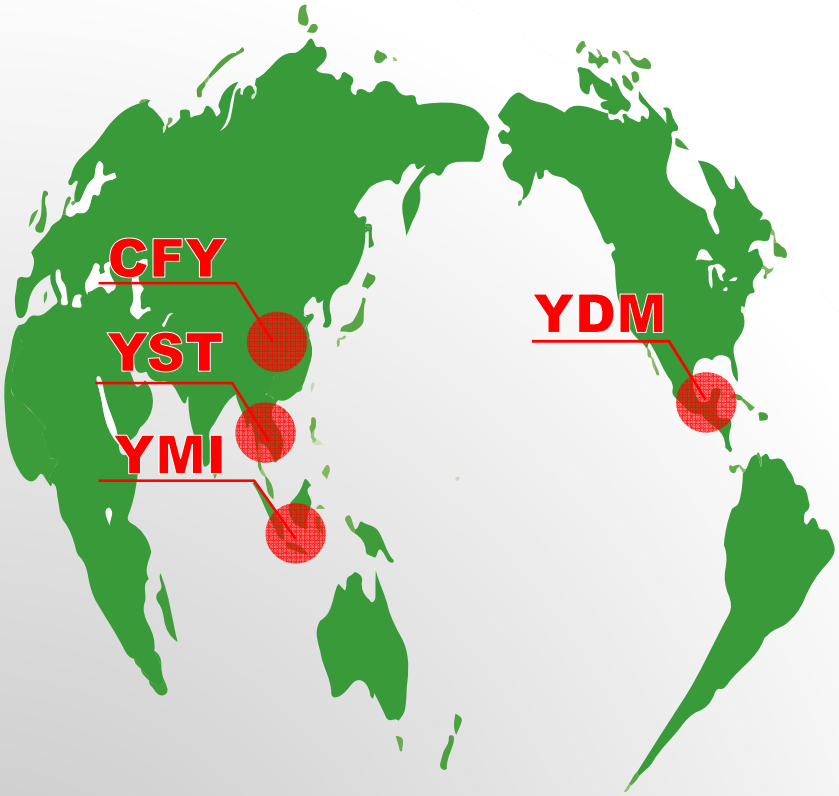
薄い材料を使った外筒部と厚い材料を使った
排気管を高い精度で歪みを発生させることなく接合する
溶接制御技術



2013年11月発売
Honda ODYSSEY

拡大する海外市場における競争力強化展開

海外生産拡大への対応



YDM（メキシコ）



●新拠点

北米地域の自動車市場拡大に対応
トルクコンバータ、キャタリストコンバータ、
サイレンサーを生産

YST（タイ）



●第２工場建設

2016年に向けた増量対応を実施
トルクコンバータ、キャタリストコンバータ、
サイレンサーを生産

YMI（インドネシア）



●工場拡張

本格的な四輪事業の参入を開始
キャタリストコンバータ、サイレンサーを生産

CFY（中国）



●工場拡張

中国地域のトルクコンバータ生産拠点
2ラインから3ラインに増設し、
能力拡大を実施

海外市場における生産能力を拡大

DISC POWER　活動報告

YUTAKA Clean for the Future

Moto GP チャンピオン獲得



マルク・マルケス選手



全日本 MX チャンピオン獲得



成田　亮選手

DISC POWER
World Braking Scene with YUTAKA

鈴鹿８耐 5連覇達成



MuSASHi HARC-PRO

協賛スタート **MXGP**



マッシミリアーノ・ナグル選手

マン島TT-ZERO EVレース 初優勝



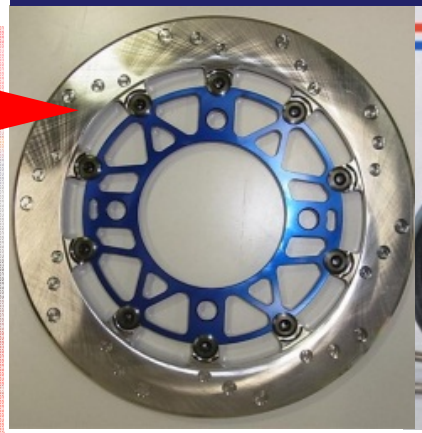
M-TECH（無限）

MotoGP2連覇、MXGP供給開始、JMX3連覇、8耐5連覇を達成し、Yutaka認知度UP

DISC POWER　技術報告

MotoGP 市販レーサー

MotoGPの
技術を生かした
「非貫通リアディスク」





市販モトクロッサー





Yutaka初の
ペータルディスク

MotoGPなどのレースシーンで培った技術を市販車に展開

駅伝競走部 BLUE WIND

YUTAKA Clean for the Future

中日本実業団
女子駅伝大会
予選3位
記録2時間21分28秒

12月14日 全日本実業団女子駅伝大会
出場決定！

BLUE WIND
YUTAKA QIKEN EKIDEN TEAM
YUTAKA



新潟 妙高合宿





岐阜 御嶽合宿



北海道 深川合宿



ご声援宜しくお願い致します！


YUTAKA
Clean for the Future